

脱穀・粃摺り作業をしました。

10月5日（水）に、総合的な学習の時間で9月に稲刈りをした稲の脱穀と粃摺り作業をしました。3種類の機械を使い、稲刈りしたイネを普段食べているお米にしていく作業をしました。

学校にある足踏み脱穀機です。



足踏み脱穀機で脱穀をしている様子です。力いっぱい足でレバーを踏んでリズムよく機械を動かすのが大変でした。



脱穀機にかけると、粃がきれいに取れます。



手回し唐箕で粃とわらくず、もみがらなどと分別します。



この作業を何度か繰り返すと、ゴミなどがとばされて、ほとんど粃だけになります。



学校にある電動もみすり機です。



電動もみすり機でもみ殻を取ります。



きれいな黒紫色のお米になりました。

子ども達からは、もみ殻が取れたお米を見た時に、「きれい」「すごい!!」と歓声が上がりました。



「脱穀・粃摺り作業」を体験した子ども達の感想

とても疲れたけど、無事お米を脱穀・粃摺り出来たのでよかったです。古代米は、ふうのお米と違い白じゃなくて、黒い米や赤い米があって、なぜ色がついているか不思議に思いました。

脱穀機を足で力強く踏んで動かしたり、米の殻をむいたり、すごく大変だなと思いました。粃摺りをしたお米の中が白くて、先生が「表面だけが黒いんだよ。」と教えてもらった時はビックリしました。

○脱穀機を足で踏みながら、イネを脱穀機に入れていく作業が難しかったです。

○お米の脱穀作業や粃摺りはとても大変で時間がかかるという事を知りました。